

意見書の送付

議員発議や請願・陳情により採択した事項について、国の関係機関に意見書を送付しました。

議員
議発

健全な国民健康保険制度の
構築を求める意見書

(全員賛成で可決)

【要旨】国民健康保険税は、保険給付費の2分の1を賄うことが原則ですが、高齢者・年金生活者の割合が高い本町では加入者の平均所得が低く、必要保険税の確保が極めて困難な状況にあります。

よって、本町議会は、国に対して国庫負担の引き上げを行う等、健全な国民健康保険制度の

構築を図ることを強く要請します。

(送付先)

衆議院議長 横路孝弘
参議院議長 平田健二

内閣総理大臣 野田佳彦

総務大臣 川端達夫

財務大臣 安住 淳

厚生労働大臣 小宮山洋子

(提出者) 福岡県町村議会議長会

会長 武内幸次郎

請願

燃油関係の税制措置に関する
意見書提出を求める請願

(全員賛成で採択)

【要旨】免税軽油制度は、平成24年3月末で廃止されますが、燃油は、価格が高騰しています。

持続的発展が可能な農業づくりや食料自給率向上の観点から、農業者の所得確保を図る必要があります。次の事項についての意見書を国の関係機関に提出していただくことをお願いいたします。

①農業用軽油免税制度を恒久化し、免税対象を拡大すること。

②石油石炭税の免税・還付措置を恒久化し、生産コストの低減による農業者の経営安定等を確実に担保すること。

③23年度税制改正大綱では地球

温暖化対策税を措置するとしていますが、農業者の負担が増加しないよう措置を講ずること。

(送付先)

衆議院議長 横路孝弘
参議院議長 平田健二

内閣総理大臣 野田佳彦

総務大臣 川端達夫

財務大臣 安住 淳

国土交通大臣 前田武志

農林水産大臣 鹿野道彦

(請願者)

直鞍農業協同組合
代表理事組合長 堀 勝彦

農政連直鞍支部

支部長 相葉富雄

(紹介議員)

武谷保正

陳情

子ども・子育て新システムに
関する意見書提出を求める陳情

(全員賛成で採択)

【要旨】政府では、「子ども・子育て新システム」を検討しています。財源も不明確なまま責任を国から地方に委ねる保育制度改革により、地域格差は広がり、家庭の経済状況によっても受ける保育のレベルに差が生じます。貴議会より国に「子ども・子育て新システムに関する意見書」の提出について採択していただきますよう陳情いたします。

(送付先)

衆議院議長 横路孝弘
参議院議長 平田健二

内閣総理大臣 野田佳彦

財務大臣 安住 淳

厚生労働大臣 小宮山洋子

文部科学大臣 中川正春

総務大臣 川端達夫

少子化対策担当大臣 蓮 舫

国家戦略担当大臣 古川元久

(陳情者) 福岡県保育団体連絡会

代表 成富正敏

陳情

「郵政改革法案の早期成立を求める
意見書」の提出を求める陳情

(賛成10
反対2で採択)

【要旨】郵便局の民営・分社化後、サービスダウンが生じ住民の不満の声が多くなっている。住民の利便のためにも、一刻も早い郵政改革法案の成立を求める。以上、貴議会にてご審議いただき、国に意見書を提出していただくことをお願いいたします。

(送付先)

衆議院議長 横路孝弘
参議院議長 平田健二

内閣総理大臣 野田佳彦

総務大臣 川端達夫

(陳情者)

鞍手町老人クラブ連合会
会長 田方岳真

反対討論

郵政民営化後の現状等を書かれていますが、そのとおりだと考えます。

しかし、今提出されている郵政改革法案を早期成立させても、現状のサービス低下、不満の解消等には繋がらないと考えます。何よりも郵政民営化自体を認めることによるような意見書と考えられますので、反対します。

(宇田川 亮)